

磐田市選管は20日投開票の県知事選で、静岡産業大磐田キャンパス(同市大原)の学生がデザインした投票済証を作成した。初の試みで、同世代の若年層をはじめ有権者の投票率向上につなげる。20日限定で投票を終えた希望者に配布する。

磐田市投票済証「親しみやすく」

静岡産業大生がデザイン



静岡産業大生がデザインした投票済証
17日、磐田市役所

経営学部佐藤寛子准教授のゼミ生で、アート部で活動する3年の井下田将斗さん、永井千恵莉さん、松井寛太さんの3人。表面は「市民で創る明るい市の未来」をイメージし、働く人々や市イメージキャラクター「しつべい」をデザインした。裏面

は旧見付学校などの市内名所と季節の花のアートを描いた。永井さんは「親しみが持てるよう心掛けた。投票は社会を変えていく一歩。自分たちが関わったデザインをきっかけに、学内でも関心や興味が高まれば」と話した。学生デザインの投票済証は市内45カ所の投票所に100枚ずつ準備する。